

ID:L-CH0014(2) [旧ID:L-CH0020]

データ収集日:2019年12月3日

聞いた素材:[阪大シンポ]「創ること 超えること」第1部-1 平田オリザ(2013)

<https://www.youtube.com/watch?v=fOgzDpSM1Ds>

行番号	聞いた素材	協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
		発話	日本語訳		
1	平田です。よろしくお願ひいたします。	我是平川。什么什么。请多指教。	私は平川なににです。よろしくお願ひします。		
2	あの、ご紹介いただきましたように、私、あの、劇作家演出家で、演劇を作るのが本業なんですが、	前面说了一串没听清楚。然后是通过演技，来交流。	前の話はわからなかつたんですけど、そのあとは演技を通して、コミュニケーションをします。		
3	まあ、大学の教員はまあ、十数年やってるんですけども、縁あって、7年ほど前に阪大に呼んでいただきました。	在大学里面也教过很多年，在七年之前，然后，到了一个地方？	大学で長年教えてきましたが、7年前から、あるところに行きました？		
4	まああの、私、生まれも育ちも東京で、まさか国立大学の、しかも阪大に呼んで	我是成长在东京的，没想到可以来到，某个大学。	私は東京で育ったんですけど、まさか、どこかの大学に来るなんて思いませんでした。		
5	いただくとは思ってもいなかったのですけど、人生っていうのはなにが起こるかわからなくてですね、こういうことになりました。	人生就是不知道以后会发生什么。	人生とはなにが起こるかわからないものですね。		
6	で、今ご紹介あったように、7年前にですね、コミュニケーションセンターという。	在七年之前去了交流中心。	7年前にコミュニケーションセンターに行きました。		
7	大学院生のための、ま、教養教育の機関ができました。	这是为了研究生的交流的机构。	これは大学院生のための交流機構です。		
8	えー、ここはですね、みなさん、阪大というと、ちょっとお堅いイメージがあると思うんですね。り、えーと、工学部や医学部の、そういうお堅いイメージがあると思うんですが、	这个可能跟大家的普通的思维有点不一样。	これはたぶんみなさんの通常の考え方たとはちょっと違います。		
9	ま、そういうちょっと堅いイメージの大学院生たちに実際に演劇とかダンスとかですねデザイン	这个实际上是研究生他们通过一些演技或者舞蹈，	これは院生たちが実際に演技やダンスを通して、		

10	とかを経験してもらって、発信力や想像力をつけてもらおうと。	然后来创造一些，提高一些创造力和想象力。	そして、創作力と想像力を高めることを図ります。		
11	できるだけ、これをですね、まあ少なくとも博士課程に進むぐらいの人間はですね、できるだけあのみなさん、とっても嬉しいと思って、ま、授業をしております。	这是面向要考博士生的你们。	これは博士後期課程に行きたい人向けの授業です。		
12				この人はなにをしている人だと思いますか。	
13		研究、嗯、交流方式。	コミュニケーションの仕方を、えーと、研究する人だと思います。		
14				じゃ、研究者ですか。	
15		感觉像老师。	先生だと思います。		
16				先生というはどうしてわかりましたか。	
17		因为他之前说，到一个研究中心，然后教里面的学生	前の話の中で、コミュニケーションセンターで、学生を教えていたという話があったからです。		
18	ま、これがうまく進んでいくんですね。ま、そのうち、あの、もう、演劇をやらないと医者になれないという、すばらしい時代がくるんですけど。	按照这样下去，如果没有演技的话，就不能好好地交流。	このようにすると、演技がないと、うまくコミュニケーションもできなくなります。		
19	まあ、あんまり演技のうまい医者も信用できませんから、そこそこにしておいたほうがいいと思うんですけど、	但是也不能完全相信演技。	でも、演技はすべて信じることはできません。		
20	まあ、そんな仕事をしております。ま、これは教育面の仕事なんですが、もちろん大学の教員ですから、研究面も	这是教育的一个方面，当然，在研究生，嗯，在面向研究生的时候，也有可以研究的方面。	これは教育の1つの面なんですけど、もちろん、院生、えーと院生に対して、えーと、研究できる面もあります。		
21	しなくてはいけないので、今、一番、あの、外向きにやっているものがですね、ロボット、基礎工学部にですね、去年、あの、ここにきました。石黒浩先生という。	前面没有听太清楚，但是他应该是讲关于机器人的研究。	前の話はちょっとわからなかったんですけど、たぶんロボットの研究の話だと思います。		

22	あの、みなさんもあの、名前は、あの、ご存知だと思うんですけど、自分にそつくりの、アンドロイドを作っちゃう、ちょっと頭がおかしい教授がうちにいるんです。彼と	可能是在讲他的另一个研究者。	たぶん同僚の研究者の話だと思います。		
23	もう5年ほど、一緒にロボット演劇プロジェクトというのをやっています。これ、大変成功して、今	和这位人一起研究了五年，关于机器人的研究。	この人と5年間、ロボットの研究を一緒にやってきました。		
24	世界中を回っております。1月から、つい先々週まで、アメリカ、カナダ6週間回っておりました。来週は韓国に行きます。	和这位，这位，应该是只有这位老师在美国待了一阵子，然后，然后下一周要去韩国。	この先生と、この先生、しばらくアメリカにいて、そして、来週は韓国に行きます。		
25	今年だけでも、スペイン、台湾、ベトナム、ロシアと、えー、世界中を回って、これは大阪大学が作った演劇が世界中を回っているということなんです。	在大阪大学做的，创造的这个什么东西，大概是之前那个机器人，在世界各地展出。	大阪大学で作られた、作られたこのなにか、おそらくさっきのそのロボットが、世界の各地で展示されています。		
26	えー、で、ちょっと、それを先にご覧いただきたいと思います。	接下来请大家看一下。	これから一緒に見ましょう。		
27	えーと、これはアンドロイド、あのロボット演劇は2種類あるんですけど、1つはアンドロイドを使ったもので、もう1つはこう、ちっちゃいロボットロボットしたものなんですけれど、	有两种的机器人，一种是用了一个什么东西，不太清楚。还有一个是比较小的机器。	ロボットは2つの種類があって、1つはなにかを使ったもので、それがなんのかはわかりませんでした。もう1つは比較的小型のロボットです。		
28	えーと今お見せするのは、そのアンドロイドを使ったものです。	现在我们看的是第一种，用了那个什么的。	今見ているのは1番目で、なにかを使ったものです。		
29	ま、こんな感じで、あの、一応確認しておきますが、これ、あの、左側がアンドロイドです。	呃，就是这种感觉，然后我们来确认一下左边是，那个，机器人。	えーと、このような感じなんんですけど、一応確認しますが、左側は、あの、ロボットです。		
30	お間違えのないように。こっち人間です。	另一边是人类。	右側は人間です。		
31	これ、実際に、映像だとわかるんですけど、25分ぐらいのおしゃべりなんすけれども、	我们可以通过这个影像了解到大概是二十五分钟的对话。	この映像からわかるように、これは25分ぐらいの対話です。		
32	特にアメリカなんか回っていますとですね、アメリカのかたち、アンドロイドとかロボットに日本人以上に慣れてないので、25分のおしゃべりが終わってもですね、帰り際に、あのアンドロイド役の子うまかったねって言う人がいるぐらい、これ本当んですよ。本当に。それから、ま、途中	中间有点没听清。但是他说了美国，所以可能是讲它会说多语言的事情。	中身はちょっと聞き取れなかつたんですけど、で、アメリカという言葉が出たので、おそらくこのロボットはたくさんの言語がしゃべれるということだと思います。		
33	まで気がつかなかったとかですね、あのーほとんど人間と区別がつかない、あるいは人間らしく見える、ってなことで、	基本上是可以把它看作非常像人类的。	基本的にそのロボットを人間として見なしてもかいません。		

34	まあ、評判を得ているものです。えー、で、	然后它的评价也比较好。	このロボットの評判もいいです。		
35	あの、今日、このあとは、まあ、ちょっと話をさせていただきたいんですけども、あの、なんでロボット演劇を始めるようになったかというと、	接下来我们也会谈一下为什么要研究机器人它的演技能力。可以推算出他之前说有两个机器人，可能一个就是比较像人类的，一个是比较小的机器人的样子。	これからはなぜロボットの演技力を研究する必要があるかを話します。そこから彼が前に話していたロボットは2つあるということが推測できるんですが、1つは人間のようなロボットで、もう1つは小型のロボットです。		
36	これは、あの、みなさんはですね、ロボットというものを、博覧会とか、あるいは博物館、科学館みたいなどころでしか、まだご覧になったことがないと思うんです。そういうところではですね、	嗯，说起机器人的话，大家可能在博物馆之类的还没有见到过。	えーと、ロボットと言っても、みなさんはたぶん博物館でまだ見たことがないと思います。		
37	ふつう、まあ工学者、技術者はですね、ロボットの技術を誇ろうとするわけですね。誇りたいわけです。	应该在技术馆之类的有，嗯，当然机器人的话它运用的技术含量比较高。	技術館の中にはあるんですけど、えーと、もちろんロボットの場合その技術の量も高いんですね。		
38	で、そう、み、あの、一般のかたは見るとですね、技術に感心はしますね。ほうっと感心はするんですけど、	一般人看的话他会对他们的技术含量比较关心。	普通の人の考えでは、ロボットが持っている技術に関心を持つでしょう。		
39	でも感動はしないと思うんですね。で、僕と石黒先生は、最初からロボットを使って人間を感動させたいと思ったわけです。	但是并不会感动。我和另一位，之前提到的那一位教授，想要通过机器人然后给人带来感动。	でも、感動はしないです。私と先ほど言っていたもうひとりの教授は、ロボットを通して人に感動を与えるんです。		
40	実際にこのお芝居を見てですね、もちろん途中で笑う、お客様さんたくさんいますし、	然后看了这个机器人，当然也有笑了的。	そして、このロボットを見て笑う人もいますが、		
41	最後には泣くかたもたくさんいらっしゃいます。ちょっと悲しいお話なんで。	也有哭的。	泣く人もいます。		
42	で、生身のロボットを見て、泣くという体験を、ま、人類で初めてしてもらっているわけです。	看了和，和机器人对话之后会哭的，也是我第一次知道。	えーと、ロボットと対話するのを見て泣くというのは、私にとっては初めてのことです。		
43	まあ、これが私たちの、最大の成果であり、これを大阪大学という大学でできるということは、非常に誇り、に、思うことであります。	这也是我非常自豪的一件事情。	これも私が自慢できることです。		
44	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]
45	あの、私は、大学、あの、大阪大学に来る前から、認知心理学という学問があるんですけど、それ、	我在来大阪大学之前，有学过认知心理学。	私が大阪大学に来る前、認知心理学を学んだことがあります。		

46	心理学のかたたちと一緒に、まあ、いろんな研究をしてきました。ま、その中の1つがですね、通常みなさんがですね、あの俳優はうまいな、あの俳優は下手だなど感じる、その根拠はなんなのか、っていうことを、	这里面我们可以理解到那个演员演得很好，那个演员演得很差，这究竟是为什么呢。	从中我们也可以知道为什么那个演员演得好。因为没有做多余的动作。	从中我们也可以知道为什么那个演员演得不好。因为那个演员做了很多多余的动作。	
47	ずっと研究をしてきました。そんなことは、あの、研究できるのかと思われるかもしれないんですけど、ま、今、やっぱり学問というのはどんどん発達していくもので、ある程度数値化したり、	现在也渐渐地这一方面发展起来了。	今、この分野もどんどん発展してきています。	今、この分野もどんどん発展してきています。	
48	ある程度理論化したりできるんですね。	也一定程度上理论化了。	ある程度理論化もされています。	一定程度上理论化也已经被做了。	
49	で、たとえばその中でこういうことがわかつてきました。どうも、私たちがうまい俳優と認知するのは、要するに、うまい俳優だと感じるのは、無駄な動きが適度に入っているなんじやないか	从这里边我们可以知道为什么那个演员演得好。因为他没有做多余的动作。	从这里边我们可以知道为什么那个演员演得好。因为他没有做多余的动作。	从这里边我们可以知道为什么那个演员演得好。因为他没有做多余的动作。	
50	ってことなんですね。たとえば、ここにコップがありますね。このコップをですね、こう、がしっと取るなんて人は世の中にあんまりいないんです。	比如说这里有个杯子，有一，然后世界上应该没有人会突然这样抢过杯子。	たとえば、ここにコップがあつて、世の中にはおそらく突然のようにコップを奪うような人はいないと思います。	たとえば、ここにコップがあつて、世の中にはおそらく突然のようにコップを奪うような人はいないと思います。	
51	リボビダンDの宣伝ぐらいですね、こんな、こう、がしっと取るなんていふのは、普通は、認知心理学の有名な実験があるんですが、	这是认知心理学里面一个很有名的实验。	これは認知心理学の中で有名な実験です。	这是著名的“杯子实验”。	
52	ま、たとえば、取っ手付きのコーヒーカップとかですとですね、手前でちょっとワンパウンドして取るとか、それから全体を把握して取るとか、ちょっとほかのスプーンをさわって取るとか、	比如说会先触摸它然后把它拿走，或者是拿一个勺子，再把它拿走。	たとえば触ってから取るとか、あるいはスプーンを持ってから、それを取るとかです。	触觉反馈实验。	
53	4つぐらいに分類されるんですけども、この無駄な動きっていうのがあります。	有四种分类，但是都不是多余的动作。	4つの分類がありますが、全部無駄な動きではないです。	4种类型的无用动作。	
54	必ず、人間には。こういうものを認知心理の世界では、マイクロスリップと、要するに無駄な動き、すれみたいなものですね、こういふものが必ず入るってことがわかつてきました。ところが、プロの俳優でもですね、やっぱり人から見られてると緊張するものですから、	但是就算是专业的演员，被人看到了之后还是会有点紧张。	しかしプロの俳優であつても、人に見られたら緊張しますね。	专业演员也会紧张。	
55	この無駄な動きがですね、余計に多くなってしまったり、	像这种不必要的动作可能会变得多。	たぶんこのような無駄な動きが多くなります。	多余的运动会变多。	
56	あるいは逆に緊張して取らなきや取らなきやと思っているから、がしっと取ってしまったりする。	或者是特别紧张，然后反而会像刚才那样子直接把杯子抢走。	もしくは緊張しそうで、さっきのように直接コップを奪うんです。	过度紧张会直接抢走。	
57	そうすると、これは普段の人間の動きと違うわけですから、あ、あの俳優の演技は不自然だなどというふうに	这样子的话就和正常人的动作有些不一样，然后让我们可以认识到那个演员的演技很差。	こうすると通常の人と動きが違うので、あの俳優は演技が下手だということがわかるようになります。	演员的演技很差。	

58	私たちは感じて、あの俳優は下手だと感じるんじゃない か、っていうことなんですね。そして、もう1つ、ちょっと、俳優 の大変なところはですね、この無駄な動きを適度に、演出 でつけることができるんです。	另外一点作为演员比较重要的事情就是，可以通过控制 来减少这一类不需要的动作。	俳優としてもう1点重要なことがあって、俳優はコントロール することによってこのような無駄な動きを減らすことができます。		
59				そうすると、この先生は、無駄な動きは大切だと言っていますか。それともいらないと言っていますか。	
60		嗯，我觉得是有必要的。	私は必要だと思います。		
61		因为可能是通过这一方面他才能判断他到底是在演戏还 是在干嘛。	このような無駄な動きを判断することによって、この人は今 演技をしているのかどうじゃないのかがわかるようになります。		
62		然后就可以帮助机器人减少让人可以认为它是在演戏的 感觉。就是你可以知道这个机器人不是在演戏。	こうすることによって、このロボットは今演技しているわけではないよ、ということがわかります。		
63				ということは、無駄な動きがあるロボットはいいということですか。	
64		它是不好的。	よくないと思います。		
65		但是我觉得研究这个不必要的动作可以帮助生产出，就 是回避嘛，然后就可以生产出比较好的。	でも無駄な動きを研究することによって、それを回避するよ うなロボットができるようになると思います。		
66	ところが、俳優っていうのは、ちょっと悲しいもんで、稽古し ますね。練習します。セリフを覚えなきゃいけない、動きを覚 えなきゃいけないから、練習します。	所以那些演员就要不停地练习，一边记台词一边记住这 个动作。	なので、俳優は練習しつづける必要があって、セリフを覚え ながら、これらの動きを覚えます。		
67	練習を続けると、この無駄な動きが減っていってしまうん ですね。	不停地练习的话，这一类的不必要的动作就会减少。	練習しつづけると、このような動きが減ります。		
68	そりやそうです。うまくつかめるようになっちゃうんです。わざ わざ無駄な動きしても、これ、うまくつかめるようになつ ちゃうんです。	如果，就算如果有故意的动作，但是也可以比较好地接 住这个杯子。	もし、故意の動きがあったとしても、このカップをうまく取るこ ともできます。		
69	ところが、世の中にはやっぱり天才っていうのがいて、どん なに練習を繰りかえしても、この無駄な動きがすり減ってい かない。	但是世界上也有天才，也有无论怎么练习的话都没有办 法演得很好的演员。	でも世の中には天才の人もいるし、どう練習してもうまく演 技できない俳優もいます。		

70	無駄な動きが必ず一定数ある俳優っていうのがいるんですね。で、どうも私たちは、そういう俳優を、うまい俳優。あるいは天才的な俳優というふうに呼ぶんではないか。	有一些人我们就把他叫做非常，演技非常好的演员，或者是天才演员。	私たちはある人たちをとても、演技がとてもうまい俳優、もしくは天才俳優と呼びます。		
71	ということは、研究の中でわかつきました。で、一方でですね、石黒先生も、石黒先生の、あの、仕事はですね、どうですね、うまい演技というのは、マイクロスリップをどうやって安定して、表現していくとか、ま、そういうことを、いろいろ研究をしてきた	另外一个研究者，之前提到的那位研究者，他在研究怎么样可以给机器人一些安定的表现。	もうひとりの研究者、話の前に出てきた研究者は、ロボットがどのように安定した動きができるようになるかという研究をしています。		
72	わけですね。で、石黒先生の研究というのはですね、ロボットがどうやって、人間社会に入っていくかっていうのが彼の一番の課題なわけです。	他研究的一个课题就是，机器人要怎么样可，才能进入人类的社会。	彼の研究課題の1つとして、ロボットがどうやって、人間社会に入っていくかということです。		
73	そうするとですね、そこでは、たとえば、お年寄りとか子供にこわがられないロボットを作らなきゃいけないんですね。	比如说让老人和小孩子比较不害怕的。	たとえば年寄りと子供がこわがらないようなロボットです。		
74	ところがですね、これ、ろ、こういうふうに、カップをがしって取ってしまうと、お年寄りや子供はこわがってしまうんです。そういう人、いないですから。	比如说就像刚才那样用一种很奇怪的方式拿走了杯子，这样做的人是没有的，所以可能老人和小孩会比较害怕。	たとえば先ほどのようにカップを変なやりかたで取る人は、この世の中にはいないので、年寄りと子供がこわがります。		
75			そうすると、カップをそのように取るロボットは、お年寄りがこわいロボットということですね。そうすると、こうしないロボットがお年寄りにとってはいいロボットである。そうしないロボットにはどんな要素があると思いますか。		
76		可能是和刚才的演员类似的，演技力比较好的，然后更像人类。然后还有没有多余的动作。	先ほどの俳優の話と同じように、演技がうまい、人間っぽいロボットだと思います。そして無駄な動きがないロボットです。		
77	でも、今までの工学研究者というのは、基本的にはやっぱり技術を進化させたいですから、どうやって、このカップをうまく取るかだけを考えてきたんですね。	但是现在的研究者他们只是研究怎么样把他的这个技术更加进步。	でも今の研究者たちはどうやって技術を進歩させるかということだけを考えています。		
78	産業用ロボットだったら、そりやたい、大事なことですよね、きちんとつかめないといけない。	如果是为了产业做出的，做出的机器人的话，他们就只要研究怎么样把这个杯子好好地抓住就可以了。	産業用の、ロボットを作るんだったら、このカップをどうやってうまく取るかだけを研究すればいいんです。		
79	でも、きちんとつかめばつかむほど、お年寄りや子供にこわがられるロボットを作っちゃうってことになるんです。	但是如果只研究这个的话，对于老人和小孩子他们会感到害怕。	でもそれだけを研究すると、年寄りと子供がこわがります。しかし、技術の進歩によって、我々は必ずしも幸せを感じるとは限りません。		
80	そうすると、技術が進歩したからといって、先ほど総長の話にもありましたけれど、技術が進歩したからといって、みんなさんがそれだけで幸せになるとは限らないとの	但是根据技术的进步，并不一定我们大家就会感到很幸福。	なので、技術が進歩していても、ロボットが人間社会に入っていけるとは限りません。		
81	同じように、技術が進歩したからといって、ロボットが人間社会に単純に入っついけるわけではないってことなんですね。	所以也就是说就算技术进步了，但是机器人也不是一定能够进入人类社会。			

82	で、それは、石黒先生は、独自に、もう2000年前後からお考えになっているわけです。	这就是那个教授在两千年左右提出的一个想法。	これはその教授が2000年前後で提唱した考え方です。		
83	で、石黒先生は石黒先生で、やはり認知心理学者とか人間工学の学者さんと一緒に、どうやってそういう無駄な動きをロボットに入れていいかを研究なさっていました。	所以他在研究认知心理学的一个方面，究竟要怎么做才能让机器人回避一些比较没有用的动作。	なので、彼は認知心理学の1つの面を研究していて、それはいっさいどうやってそのロボットに無駄な動きをうまく回避させるかということです。		
84	ただですね、心理学とか、あとで触れますけど言語学とか、そういう	但是只是心理学和言语学的话，	でも、心理学と言語学だけは、		
85	学問というのは、基本的に、統計をとて、平均値を出す学問なんですね。	这两个基本上都是经过一个统计然后取平均值。	この2つは統計をとて平均値を取る学問です。		
86	平均的に人間はこういうものですよ。こういう行動をしますよって学問なんです。	是一个平均来说人类会做这些动作的，一个学问。	平均的に人間はこういう行動をするということを説明する学問です。		
87	そうすると、無駄な動き、無駄な数値っていうのは、平均値に全部入ってっちゃうんですね。埋没してっちゃうんですね。	因此那些比较没有用的动作和一些没有用的说明，全部都记录在了那个平均值里。	なので、このような無駄な動きと無駄な説明は、全部その平均値の中に記録されています。		
88	だから、どう、どうすればいいのか、わからない。で、じゃあ、ランダムにすればいいじゃないかってことなんですか、どうランダムにすればいいか、だれも決められなかったんです。	那么只要随机打乱就可以了。但是要怎么样才能随机，随机运作呢，这就变成一个问题。	ランダムにすればいいんですけど、でも、どうやってランダムにすればいいのかというのには問題になります。		
89			ここではですね、そのランダム、なぜランダムにすればいい、という話が出ただと思いますか。		
90		因为机器人它是一个技术，然后可能操作它的动作的是一串数值，或者是一个程序，然后他可能就是需要随机的，或是通过数字的运作。	ロボットは数値なので、その数値を操作する必要があると思いますので、その数値をランダムにするんですね。		
91			じゃ、先ほど、無駄な動きを回避する、とおっしゃってたんですね。その回避という意味はどの言葉、どこから推測できましたか。		
92		因为他之前说过要制造一个让老人和小孩不害怕的一个机器，所以就是说他需要有一个好一点的演技。那推断之前说的，比较，演技比较好的演员，就没有那种不需要的动作。	前の話だと、お年寄りと子供がこわがらないようなロボットを作るという話があったので、つまり、演技がうまいロボットを作る必要があるので、演技がうまいというのは、前の話から推測すると、無駄な動きがないという話なので、そこから推測したんです。		
93			別にどの言葉が聞き取れた、そういうわけではないですね。		

94		嗯。	はい。		
95	そのときに、えー、5年ほど前に、私あの、紹介していただいたて、石黒先生のところに行きました。えー、最初に、最初の日、よく覚えているんですけど、まだ、今基礎工学部というところにいますが、工学部にいらっしゃって、	这个没有，没有太听清，但感觉他去拜访了那位教授。	ちょっと、聞き取れませんでしたが、たぶん彼がその教授を訪れたという話だと思います。		
96				この教授の学部は聞き取れましたか。	
97		没有。	わかりません。		
98	その上司が浅田先生というロボット研究の先生がいて、おふたりと一緒に会ったんですね。で、僕あの、最初から質問したいことを決めて、あの、僕が研究にい、プロジェクトに入ると、あの、今あるロボットが、持てない能力を、あたかも、持っているかのように人々に見せることができますけど、	嗯，他们两个好像要共同研究一个东西，然后他可以让现在的机器人没有的能力，然后它拥有这种能力，然后让人们都可以看到，看到别的机器人没有的能力。	えーと、このふたりはおそらく共同研究をするんですけど、今ほかのロボットが持っていない能力をこのロボットに持たせて、そして、人々に見せるということです。		
99	それやっていいですかっていうふうに聞いたんです。これ、け、今日大学の先生がたもいらっしゃいますけど、普通の学会だったら、これ、違反ですよね。捏造ですよね。データの捏造です。	如果是普通的学会的话这是违反规定，然后我就问了那位教授，真的可以做吗？	それは普通の学会だったらルール違反なので、その教授に本当にできるんですかと聞いてみたんです。		
100	でも、それ、私が入るとやれるんで、やっていいですか。そしたら浅田先生が即答で、のぞむところだっておっしゃったんですよね。	然后对方就，如果是他加入的话就可以研究了，因此对方就说，当然可以。	そして、向こうは彼が入っていれば研究ができるので、もちろんいいと言いました。		
101				なぜこの先生が入ったら研究できる、ルール違反じゃなくなるんですか。この先生の研究していることなどにか関係がありますか。	
102		我觉得可能是根据他之前研究的那些机器人，它是外貌比较像人类的，可能有这个关系。	おそらくこの先生が前に研究していたロボットが、人間っぽいから、これと関係があるんじゃないかな、と思います。		
103				ちょっと整理をすると、今この話をしている平田先生なんですが、平田先生の専門は演劇ですね。この先生と一緒に研究する人はロボットを作っている先生で、そうすると、ロボットと演劇を組みあわせると、いいロボットができるんだ、という話、というのがわかりますよね。そうすると、ロボットにいにを入れたら、いいロボットになるのか、というのを予想して聞いてみると、いいかもしれません。	
104	それがやりたいんだと。で、それは浅田先生の話だと、えー、自分たちの世代は、鉄腕アトムとか、あるいはマジンガーZとかからロボット研究に入ったんだけれども、今の若い世代は、ロボット研究者はロボット工学ってものがある程度確立してしまっているので、	和另一位研究者的研究的话，我们的时代可能是，没有太听清楚，可能是只研究它的里面那些系统或者是什么样子，但是新的时代的话可以研究新的效果。	もうひとりの研究者の研究だったら、私たちの時代では、ちょっと聞き取れなかつたんですけど、その内部のシステムとかの研究になるんですが、今の新しい時代では新しい効果も研究できます。		

105	その、今ある技術からしか発想しなくなっている。だから、	这是只能根据现在的技术，然后再从中开始创新。	今の技術によって、その中から新しいものを作るしかありません。		
106	ここで今アーティストに入ってもらって、未来を先に見せてもらうほうが、たぶん今の若い研究者に刺激になるんで、ぜひ入ってください、というふうに言われました。	现在年轻的研究者的话，他们比较想研究未来的技术。	今の若い研究者は未来の技術を研究したいんです。		
107	で、実際にそれで、すぐにちょっと、あの、短い、2分ぐらいの台本を送りました。で、プログラマーがプログラムして、ロボットの動きをつけたんですね、先ほどのあのちっちゃいほうのロボットです。	先给一个两分钟左右的台词，然后根据它的内部系统设置，然后产生一个对话。	まず2分ぐらいのセリフを与えて、内部のシステムを調整することによって会話を生みだします。		
108	で、それを見せてもらいました。で、そのあとですね、この演劇の世界で、だめ出しと言いますけれども、はい、こことこのセリフは0.2秒縮めてくださいとか、こことここのセリフは、0.4秒あけてくださいとか。腕の角度、あと30度あけてくださいとか、2分間のものに、20ぐらいこう僕が指示を出しました。	然后把这个两分钟左右的台词，我们给它一个指示，这一段台词中要空开几秒钟，另一段台词中要加长几秒钟。	この2分のセリフに指示するんですけど、こことこの部分は何秒かを空けて、こことこの部分は何秒か長くするというような指示です。		
109	で、またその場でプログラマーが30分ぐらいかけて書きかえました。で、もう1回やってみたんです。	然后把这个台词重新设置之后再试一遍。	そして、このセリフを再び設定してからやり直してみます。		
110	そこにいる工学研究者、すべての工学研究者が、ため息ができるほどに、えー、ロボットがリアルになりました。	然后让在场所有的研究者都觉得很惊讶，那个，机器人变得很真实。	その場にいるすべての研究者が驚いて、えっと、ロボットが人間のようになりました。		
111			ちょっと確認なんですが、ロボットになにを入れたら、ロボットが人間のようになったんですか。		
112		他把那个台词重新编辑过了。	セリフを再設定していたんですね。		
113			言葉ですか。		
114		嗯。	そうです。		
115	要するに、今までには、ロボットに演出をつけるということを、誰も考えなかつたんです。考へてみれば、ロボットをどう見せるかってことは、演出をつければ、各段にリアルになります。	到现在为止谁都没有想过要用机器人要给它一个演技，单单是凭演技就可以让一个机器人变得很真实。	今まで誰もロボットに演技を加えるということを考えてこなかつたんですけど、演技を加えるだけでロボットがリアルになるんです。		

116	人間に工学研究者が技術的にどんなにリアルにしても、それはリアルにならないんですけど、私たちは、演劇人は2500年間どうやって人間を、俳優をリアルに見せるかだけを考えてきた仕事なので、それは、私たちのほうが技術を持っているんですね。	之前的研究，那些研究机器人的，总是没有把握如何才能让它变得更加像人类。但是通过我的专业，这位教授的专业的话，他在研究怎么样，那些演员才能演得比较好，通过这项的话，就可以运用到机器人身上。	今までの研究、この研究のロボットは、どうやってロボットを人間のようにするかということは研究していなかったんですけど、私の専門、この教授の専門だと、彼はどうやってそれらの俳優をうまく演じさせるかというのを研究しているので、これを通してロボットにも応用できます。	
117	そのことによって、石黒研究室のロボットは格段に、ま、リアルに。えー、要するに、ロボットが社会に入していくときの条件として、1つそういう無駄な動きをどうやって入れるかっていうことが大事だということです。	因此，嗯，机器人进入社会的一个条件是，怎么样来回避那些没有用的动作。	なので、えーと、ロボットが社会に入る条件の1つとしては、どのように無駄な動きを回避するかということです。	
118	で、さらにはですね、今石黒、それで、そのあと、石黒先生が口癖のようにおっしゃってたのは、えー、君たちが、君たちっていうのは若い研究者ですね、君たちが2年かかったことを、平田先生は20分でやったから、もうお前ら研究しないといと、解析だけしろと。	因此另外一个研究者说你们两个研究的，通过两年都没有研究出来的，然后这位平田先生他通过二十分钟就研究出来了，所以你们已经可以不用研究了。	もうひとりの研究者が言っていたんですけど、あなたたちふたりが2年通しても研究できなかつたことが、この平田先生が20分で研究できたので、あなたたちはもう研究する必要がないとのことです。	
119	で、実際にですね、まあ、それは冗談ですけど、でも実際にですね、今石黒研究室はなにをやっているかというと、僕が作ったロボットの動きがなんでリアルになるかを解析して、	但是实际上要研究的是我做的机器人为什么它们的动作是比较像，比较真实。	でも、実際に研究すべきものは私が作ったロボットは、なぜリアルなのかということです。	
120	数値化して、こういうのパラメーターと言いますね、パラメーター化して、特許もとってるんですね。聞いたら、あんまり儲からない特許だと言いましたけど、でも、あの、特許をとつとかないと、要するに、特許と、ま、もちろん名譽ということもありますけれども、これから後続の研究が出てきます。少なくとも、ロボットを使った、この表現に関しては、大阪大学がもう世界で	有点没有太听清楚，但是之后可能是大阪大学还要研究这一方面。	ちょっと聞き取れなかったんですけど、たぶん今後大阪大学はこのような研究を続けるという話です。	
121	圧倒的な競争力を持っています。5年間なにもしなくても、追いつかれないと、と言われるぐらいの競争力を持っていますが、でも	这个竞争力是非常大的，这个技术。	この競争力は非常に強く、この技術もです。	
122	追いつかれるんですね。そのときに、しかし、特許をとったりしておけば、あの、先行事例として参照したということは、まあ、明記しなきゃいけなくなるわけですね。	然后做出来这个比较真实的机器人，然后产出，可能是要让它到社会里去做一些工作。	リアルなロボットを作つて、そして、生産して、おそらく社会に入って、なんらかの仕事をしてもらんですね。	
123			大阪大学はなになにをとった、といったんですが、なになにをとったか、わかりましたか。	
124		没有。	聞き取れませんでした。	
125	で、えーまあそれから、あの多少はその産業界にも、そういうことが、えーロボットが、人間社会に入していくときにまあ非常に役立つ部分が、5年後、10年後に出てくるのではないかと。	因此机器人进入人类社会的，嗯，这个优势就是做比较自然的动作，这个优势可能会在五年，甚至十年之后才慢慢显现出来。	なので、ロボットが人間社会に入って、えーと、このメリット、アドバンテージは自然な動きができるということですが、このメリットがわかるようになるのはたぶん5年後、10年後の話です。	
126	いうことなわけです。こういう仕事をやってきました。で、少しですね、もう少しちょっと私の専門にひきつけて話をさせていただきますとですね、こういうこともあるんですね。	接下来再说一下我的专业。	次は私の専門について話します。	

127	私、あの、劇作家なので、話し言葉を書くというのが、ま、仕事なわけです。話し言葉を書く	我的工作是写下来那些，嗯，平时对话中的话。	私の仕事は、えーと、普段の会話の中の言葉を書きだすことです。		
128	というですね、これは、あの、みなさん、おしゃべり、普通のおしゃべりを連想するかと思うんですけど、話し言葉にはいろんなカテゴリーがあります。えー、ここで書いたのは、演説、スピーチ、教授、ま、大学の授業とかの言葉ですね、それから対論、これはディベートです、あのー、裁判とかですね。それから対話、会話、独り言、ま、いろんな、あー言葉があります。	对话当中的话它分很多类，比如说演讲啊，对话啊，会话啊之类的。	対話の中ではいろんな種類があって、たとえばスピーチとか、対話とか、会話などがあります。		
129	これ、上から順番に意識的か無意識かで、あの、書いてあります。ま、演説とかスピーチっていうのは原稿がありますし、だんだん意識的じゃなく、独り言、原稿書いて言うかたはいませんね、今日の独り言、みたいに。そういう人はいないですね。ま、いろんな話し言葉があります。ま、その中でも	嗯，有很，分有很多类的说话方式。	いろいろな話しかたがあります。		
130	僕はずっと、あの、申し上げてきたのは、対話と会話をきちんと区別することが大事なんじゃないかというふうに申し上げてきました。	在这之中，要把对话和会话区分开来。	この中で、対話と会話の区別をはっきりする必要があります。		
131	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]
132	そこで、私なりの定義はですね、会話というのは親しい人同士のおしゃべり。	我自己的定义是，会话是和比较亲近的人之间的对话。	私の定義では、会話というのは親しい人の対話です。		
133	で、対話というのは知らない人との間の情報の交換や、知っている人同士でも価値観が異なるときの、すりあわせを、まあ対話というんではないか、というふうに、考えています。	对话是和陌生人之间的情报交换，和互相了解的人之间的价值观等不一样的时候的对话。	対話というのは知らない人との情報交換や、知っている人と価値観などが違うときの対話です。		
134	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]
135	私たちは、もちろん今日ここには日本人以外のかたもいらっしゃるかもしれません、ここにいらっしゃる多くの日本人のかたはですね、島国、村社会でのんびり、まあ暮らしてきました。で、稻、お米という。	在这边的话大部分都是日本人，然后我们在日本的社会里长大。	ここ多くのみなさんは日本人で、我々は日本の社会で育ってきました。		
136	あの作物はですね、南方由来の作物なわけですけども、これをですね、日本のような高緯度地方で作るために、えー、村落共同体、村人全員がですね、全員で田植えをし、全員で草刈りをし、全員で稲刈りをしないとなかなか収量が上がらない。稲っていうのは、そういう性格の植物なんですね。	这个没有听懂，但是他可能是讲在一个团队里面，或者在一个村庄里面长大，然后可能大家用的会话方式是同一种。	ちょっとわからなかつたんですけど、たぶんチームの中で、もしくは村の中で育った人は、みんなのしゃべりかたが同じだという話だと思います。		
137	麦っていうのは家族経営でできるんです。しかし稲っていうのはですね、村全体で取りこまなきやいけない。だから、私たちは、どうしてもですね狭い共同体の中で、みんなが同じライフスタイル、みんながだいたい同じ価値観の中で、集団をずっと運営してきたわけですね。	嗯，大概是在讲在一个团体里大家都会有同样的价值观，或者同样的生活方式。	えーと、たぶん同じチームの中で、メンバーはみんな同じような価値観や同じ生活方式を持つという話です。		

138	それは別に、そのこと自体が悪いわけではないんです。それは文化の違いですから、私たちはその中で、知っている人同士が、あの、あまりこう争いごとを好まないで、うまくやっていく。	这并不是一件不好的事情。只不过在那边的话，嗯，比较，互相了解的人，然后他们之间的会话，会，嗯，可能会出现一些和别的地方不一样。	これは別に悪いことではありません。ただそこでは、えっと、知っている人同士の間の会話はほかのところと、えーと、違うようなことが出てくるかもしれません。		
139	ま、和の精神と呼ばれるような、すばらしい文化を生みだしてきました。これを私はわかりあう文化、察しあう文化 といふふうに呼んできました。で、この中で私たちはすばらしい芸術や文化を生んできましたね。たとえば、俳句や和歌に	我把会话叫做，嗯，有着同样理解的，或者是文化比较相符的人的之间的对话。	私は会話というものを同じような理解、えーと、あるいは同じような文化を持っている人の間の対話と呼びます。		
140	象徴されるような、世界で最も短い詩の形を生みだしてきました。柿くえは鐘が鳴るなり法隆寺、と言っただけで、ここにいるみなさんが、なんとなく斑鳩の里の夕暮れの風景を思いうかべることができる。こういうのは非常に優れた能力なわけですよね。この能力があったから、私たち日本人は、アジアでもっともはやく近代化に成功し、戦後復興を成し上げ、高度経済成長を	没有太听清楚，但是可能他是讲，因为他们都是在，嗯，日本长大的，因此日本人之间可能说话就会比较好互相理解。	ちょっとわからなかつたんですけど、彼らは全部日本で生まれ育ったので、たぶん日本人同士の間で話すとわかりやすいということを話していると思います。		
141	成功させました。国が上り調子のときっていうのは、一致団結する力というのは非常に強い力を発揮します。しかし残念ながらですね、ちょっと国が停滞しあはじめる。それからもう1つは、国際化していかなければならないといふときは、この単一性というのがですね、多少足かせになつてゐるということ、みなさんにはもうすでにご承知のことと思います。	但是如果跨越了国家的话会变得国际化，因此可能会话会产生差异。	しかし、国を越えたら国際化するので、言葉の差が出てきます。		
142	一方ですね、ヨーロッパという社会は、異なる文化、異なる価値観、異なる宗教をもった人たちが陸続きで背中合わせで暮らしているわけですよね。	另外在俄罗斯的话，有不同的文化和价值观，宗教的也非常多。	一方、ロシアでは、違う文化、価値観、とさまざまな宗教があります。		
143	だから、自分が何者であって、なにを愛し、なにを憎み、そしてどんな能力を持って社会に貢献できるかを、きちんと説明しなきゃいけない文化なんですね。	因此他们的文化就是要把自己喜欢什么，自己讨厌什么，自己站在哪一边要非常好地说明出来。	なので、彼らの文化は自分がなにが好きなのか、なにが嫌いなのか、どちらに立っているのかということをちゃんと説明する必要があります。		
144			そうすると、今ここはヨーロッパの話なので、国際化は説明しなければならないという内容ですよね。そうすると、その前は、日本は、と比べて話しているんですが、ヨーロッパは説明しなければいけない文化、では日本はどんな文化だと言っていたと思いますか。		
145		我觉得日本文化不用说出来。	日本の文化は言いたさなくていいという文化だと思います。		
146			言いたさなくていいというのは、言いたさなくてもわかる、という意味ですか。		
147		嗯。	そうです。		
148	で、えー、これは、文化の違いなんで、説明しあう文化が偉いとか、いいとか言っているわけではありません。私はあのまあ、大体1年の4分の1ぐらいは海外で仕事をしていますけど、海外ですっと暮らしているとですね、	这是文化的一个方面，并不是说可以说明的那些会话，这个文化就是比较好的。	これはただ文化の一面なので、その説明できるという会話、この文化はいいというわけではないです。		

149	こういう日本のわかりあう察しあう文化も大事だよなとか。あとそれから、今みたいにイスラム教とキリスト教っていう一神教同士が、がちんこでぶつかりあうような世界情勢の中ではですね、日本のというか仏教的というかですね、まーそこはわかりあうよみたいな、和の精神もですね、	嗯，大概是在讲他在国外生活的一些事情。然后可能是在国外两个国家有摩擦或者有矛盾，然后这个方面的话，可能日本做的就会比较好。	えーと、たぶん彼が海外で生活したときの話だと思います。たぶん海外で両国との間に衝突や矛盾があるって、そしてそのようなとき、日本側がうまく対応できたという話です。	
150	世界平和には僕は貢献できる部分、たくさんあると思います。ただ私たちが認識しておかなければいけないのは、特に今日、あの例年にも増して、若いお客さんが多いと伺っているのですけれど、今これから若い世代が認識しておかなければいけないのは、この	在这里我们必须要了解的是，特别是在座的一些年轻一代要了解的东西是，	ここでは知らないといけない、特にここにいる若い世代の人方が知らないといけないものは、	
151	わかりあう文化、察しあう文化は、国際社会の中では少数派なんですね。	这些，嗯，不用，这些比较好理解的会话在国际上是比较少数的。	このわかりやすい会話、は国際的に見ると少数派です。	
152	残念ながらこの私たちの奥ゆかしい文化というのは少数派なんです。僕はよく阪大の大学生にはこういうふうに話します。	嗯，这个看起来比较奇怪，我们平时的这些会话方式是少数派。	えーと、ちょっと変なんんですけど、私たちの普段の会話の仕方は少数派です。	
153	アメリカですね、えー、ホテルに泊まって、えー、エレベーターの中で、知らない人とこう乗りあわせてですね、無言というのではなくいるわけですね。	我经常给我的研究生们举的例子，在美国的，嗯，宾馆住下来，在电梯里，	私はよく私の学生にこういう話をするんですけど、アメリカにおいて、あの、ホテルに泊まって、エレベーターの中で、	
154	HiとかHow are you?とか言う。言わないまでも、目で微笑みあつたりする。日本人はどうですかね。エレベーターに乗つて、みんなます上の表示を見ますね。見ないでも、	嗯，然后就会互相会打招呼，会说Hi或者How are you.但是在日本的话首先大家是看对方的表情。	そして、お互いに挨拶をして、HiとかHow are youとか言うんですけど、日本ではまず相手の表情を見るんです。	
155	上っていくわかっているんだけど、見てしまう。じゃあ、エレベーターで声をかけるアメリカ人は大変コミュニケーション能力があって、私たちエレベーターで声をかけない日本人は	美国人的话会在电梯里面聊天，或者是打招呼，有着非常高的会话能力。然后日本人的话就不会聊天。	アメリカ人だったら、エレベーターの中でおしゃべりをしたり、挨拶をしたりするので、高いコミュニケーション能力を持っています。そして、日本人は会話をしないです。	
156	コミュニケーション能力のない、だめな民族なんでしょうか。	是不会交流的民族。	なので、日本人はコミュニケーションができない民族です。	
157	そういう話ではないんですね。先ほどから繰りかえしているように文化の違いなんですね。	并不是这么说的，这是文化的差异。	そういうわけではないです。これはただの文化の差です。	
158	で、これ、アメリカというのは多民族国家ですから、自分が相手に対して敵意を持っていないということ、好意じゃないですよ。敵意を持っていないということをわざわざ声や形にして表さないと、緊張感、ストレスがたまってしまう社会なんですね。	因为美国是多民族国家，所以他们在见面的时候要表达自己的，自己并没有敌意，然后用这种会话的方式来表述。如果没有表达的话自己这方面可能会感到紧张。	アメリカは多民族の国なので、人に会ったときに自分が敵意を持っていないことを表現します。そして、会話という形を使って表現します。自分が表現しないと自分が緊張することになります。	
159	一方で、私たちは、まあ村の、島国でのんびり暮らしてきましたから、そういうことをわざわざ声や形にして表すのは野暮だという文化の中で育ってきました。	我们是，日本是一个岛国，然后，就不用故意来表示自己没有敌意。	私たちは、日本は島国なので、自分が敵意がないということをわざわざ示さなくていいのです。	
160	あるいは、え、そういうことを声や形にして表すのは、日本語にはいい表現がありますね、含むものがあるというふうに言われるわけですよね。実際、みなさん、まあホテルはともかく、デパートのエレベーターの中なんかで他人から声をかけられたら、相当緊張しますよね。	但是如果我们在电梯里面被别人搭讪或者是聊天的话，反而会比较紧张。	しかし、エレベーターの中で話しかけられたら、逆に緊張します。	

161	なんかものを売りつけられるんじゃないかと思いません？緊張する場面がまったく正対になっていることがわかりますね、アメリカ人と日本人で。	因此美国人和日本人，他们的紧张是相反的。	なので、アメリカ人と日本人は、緊張と感じる場面は真逆です。		
162	これは文化としか言いようがないんです。だから良し悪してはないし、まして優劣ではない。	这是文化的差异，也不是好和坏。	これは文化の差で、良し悪しというわけではないです。		
163	ただ、もうみなさんもご了解いただけてると思うんですが、日本もそもそも言つていられない社会になってきたということなんですね。で、	大家也可以慢慢地了解到，日本现在也不是，嗯，这样子的社会了，但是我觉得可能是被搭讪然后就会紧张的社会了吧。	日本もうこういう社会ではなくたったということはみんなだんだんわかってきたんですけど、どういう社会なのかなど、たぶん話しかけられたら緊張するような社会ではないかと私は思います。		
164	私たち教育に携わる側の人間、特にコミュニケーション教育に携わる側の人間は、これをですね、まああの一世間のですね、あの、居酒屋での話みたいに、あー、レベルで済ますんじゃなくて、要するに、いやあ日本も大変だよな、TPPもくるし、みたいなレベルで済ますんではなくて、今、大阪の学生にはどんなコミュニケーション能力が必要なのか、そして国際社会に出ていくときには、どんなコミュニケーション能力が必要なのか、きちんと問題を切りわけて教育	讲的是他可能对教育学生的方法，就是并不像是在居酒屋那边被搭讪然后不害怕，而是走上社会，走向国际，要怎么样进行交流才会更加好。	たぶん教育上の方法を話しているんですが、それは居酒屋みたいで話しかけられたらこわがらないというわけではなく、社会に出て、国際化になるときはどうやってうまくコミュニケーションをとっていくかということです。		
165	をしていくってことが大事なんですね。今ですね、世の中では、コミュニケーション能力、コミュニケーション能力って、くどいほど、私から見たらヒステリックなほど言われるんですけど、じゃあとええば企業がコミュニケーション能力、コミュニケーション能力というわけですけど、じゃあ、お宅の会社が必要としているコミュニケーション能力ってなんですかって言うと、	现在经常有人说重视交流，但是怎样才是重视交流呢？	今よくコミュニケーションを大事にするという話があるんですけど、でも、どうやってコミュニケーションを大事にするのか。		
166	みんなだいたいもごもごってなってしまうんです、担当者。で、あるいはですね、こういう企業もあります。だいたい企業はですね、	有那些比较不交流的，不太交流的公司，大家都不太会，不太擅长对话。	あまりコミュニケーションを取らない会社があつて、その中の社員のみなさんもあまりコミュニケーションが得意ではないです。		
167	どちらかというと、この対話型のコミュニケーション能力が必要とすると、対外的には言います。こういうのをグローバルコミュニケーションスキル、異文化理解能力と言いますね。異なる価値観、異なる文化的な背景をもつた人とも、きちんと自分の意見を伝え、また相手の意見を理解し、そのグローバルな能力によって、グローバル社会において貢献する人材を育成する。	或者是有另一种公司，他们比较重视交流，有国内和外国的人。然后他们就会互相理解，并且传达自己想要表达的东西。	もしくはほかの会社があつて、彼らはコミュニケーションを大事にして、国内の人も外国人もいます。そして、彼らは理解しあうことができ、自分が話したいことも伝えられます。		
168	大阪大学もそれをを目指している。それは正しい。もうそうしなきや、国際社会で生きていけませんから。	大阪大学也是这样的。	大阪大学もそうです。		
169	しかし、一般企業では、学生が就職して、もう1週間もたたないうちに、もう1つ別の能力が要求されます。	但是事实上却是这样子的。毕业生去就业了，然后过了1周之后必须得拥有另外一个能力。	でも、現実はこうなんです。卒業生が就職して、1週間経つたらもう1つの能力を要求されます。		
170	それは、会議の空気を読んで、意見を言うとか、	那就是，看，嗯，理解，会议室的氛围，并且不说自己的意见。	それは、えーと、会議室の雰囲気を理解して、自分の意見を言わないということです。		

171	上司の気持ちを察して動けとかですね、そういう日本型の、わかりあう、察し合う文化が要求されます。	理解他上司的，心情，这是日本文，日本社会的理解的文化。	上司の気持ちがわかる，これは日本社会がわかるという文化です。		
172	これができないと、えー、その社員は浮いてしまいます。で、これは明らかに、2つの異なる命令を、若者たちは今受けてるんですね。	如果不能做好这个的话，可能在，就不适合日本社会。这是两个相反的例子。	これができないと、日本社会に向いていない、かもしれません。この2つは真逆の例です。		
173	[以下略]	[以下略]	[以下略]	[以下略]	[以下略]